

2月22日（金）閣議後防衛大臣会見
（抜 粋）

総理大臣から、「危機管理に万全を期すように、そして、危機がどのように管理出来ているかということ、時の政府、内閣が問われるのだということについて各閣僚徹底するように」というお話、それから、「当省に関しては、これは当省の組織的な問題ということもあるように思われる。これは、根底から組織を見直していかなければならない。そのことも防衛大臣はきちんと行うように」とそういうご指示のご発言があったような次第であります。

なお、そのことと関連を致しますが、防衛省改革でありますけれども、本日、防衛省改革推進チームを省内に発足を致します。メンバーは15名、中心となって検討を行いますのは書記官3名、自衛官6名の計9名であります。その他、事務局として、書記官等3名、自衛官3名からなります6名の事務局を発足を致します。事務次官、統合幕僚長などは参与的な立場で、この検討に参画するというようなことになっております。今回の事故、あるいはその後の体制についても、当然検討の対象になるべきものであります。本当にこの組織の在り方というものを官邸において、議論されております有識者会議、その方向性を踏まえて、当省として適切に且つ迅速に対応出来る体制を発足をさせるという主旨であります。

防衛省改革推進チーム

氏名等	所属
山内 正和(書記官)	地方協力局次長(兼)大臣官房付
中島 明彦(書記官)	大臣官房審議官(兼)情報本部副本部長
松村 五郎(陸将補)	陸自東部方面総監部幕僚副長(兼)大臣官房付
三木 伸介(海将補)	海幕総務部長(兼)大臣官房付
尾上 定正(空将補)	統幕報道官(兼)大臣官房付
岡 真臣(書記官)	運用企画局国際協力課長(兼)大臣官房付
森下 泰臣(一陸佐)	陸幕人事部補任課(兼)大臣官房付
下平 拓哉(一海佐)	海幕防衛部防衛課(兼)大臣官房付
三谷 直人(一空佐)	空幕防衛部(兼)大臣官房付

※ この他に事務局として6名を配置

合計 15名